

上、三年にして下を知り 下、三日にして上を知る

「上、三年にして下を知り 下、三日にして上を知る」

―――作者不明

この言葉は、流通評論家の吉田貞雄氏が、著書の中で

「部下は三日で上司の正体を見破る」というタイトルで引用していますが、言われた人にはふれていません。いわば作者不明の「名言」です。

しかし、

「上の人が部下を知るのに3年かかるのに対し、下で仕える者は、たった3日で 上司の性格・能力を見抜いてしまう」

というこの対比は面白いし、当たらずと言えども遠からずです。

この言葉は、上に立つ人のために用意された言葉だと思います。

下で仕える部下が、たった3日で、この上司は素晴らしい、伸びる人だと見抜けたら、本当にその人は素晴らしいリーダーだといえましょう。

(今泉正顕監修 ひと味ちがう『日本百名言』 ごま書房 より抜粋)